



「力を合わせて」

校長 高村 葉子



本年度は、小学部 17 名、中学部 31 名、高等部 63 名の児童生徒が入学しました。改めて御入学をお慶び申し上げますとともに、新しい学校生活に早く慣れてほしいと願っています。

新年度に入ると毎年思い出すシーンがあります。授業で取り上げていたロシア童話「おおきなかぶ」の話です。おじいさんがおばあさん、孫娘、犬、猫、最後にねずみの協力を得て、「うんとこしょ、どっこいしょ」と声を合わせて大きなかぶを抜くという話です。この話は私たちに自分の力だけではどうすることもできないことでも、学校、家庭、地域、福祉が力を合わせ、知恵を出し、相談を重ねればやがては大きな力となり、解決することができることを教えてくれています。



平成28年度も「うんとこしょ、どっこいしょ」とみんなで声を合わせ、力を合わせてどんな困難にも連携して、「みんなで、より良く」を合い言葉に、より一層素晴らしい三好特別支援学校を目指して教育活動に取り組む所存ですので、御支援と御協力をお願いいたします。

イラスト出典：「おおきなかぶ」福音館書店

「げんき、やるき、のみよっこ！」

小学部主事 山田 淳子

28年度は17名の新1年生を迎えました。学校生活が初めての1年生も、他の上級生も、今年度の小学部のキャッチフレーズにある、『元気』で毎日健康で元気に学校に来てほしいと思います。そして、学校生活を楽しみ、『やる気』をもっていろいろなことにチャレンジして行ってほしいと願っています。

「たくさん笑顔を」

中学部主事 大山 卓

新入生31名を迎え、平成28年度の中学部がスタートしました。新入生も在校生も新しい教室、新しい先生そして新しい友達にも慣れて、笑顔で学校生活を送っています。中学部では将来を見据えて、一人一人に必要な力の育成を目指しています。子どもたちのたくさん笑顔をこれから楽しみにしています。

「平成28年度を迎えて」

高等部主事 山口 章夫

平成28年度は、63名が新たな本校の一員となり高等部総勢212名でスタートしました。高等部3年間は、今まで培ってきた力をより確実なものにし、卒業後の生活を豊かにするために、新たな力を身に付けて行ってほしいと思います。



入学生宣誓

❖ 職員異動 ❖

<退職>

安藤 喜美恵 伊藤 勝文 望月 朋子

<転出>

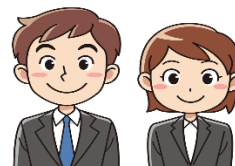
山崎 徳幸（旭陵高校へ） 西出 孝雄（半田特別支援へ） 三田 今日子（名古屋聾へ）
松浦 典子（豊田特別支援へ） 加藤 昌子（安城特別支援へ） 大嶋 千鶴（名古屋聾へ）
野村 康人（豊田高等特別支援へ） 坊坂 有加（みあい特別支援へ）
山橋 雅子（瀬戸特別支援へ） 岡崎 太郎（春日井高等特別支援へ） 森 拓磨（沓掛中へ）
小野 辰矢（雁が音中へ） 竹森 浩子（一宮東特別支援へ） 縣 俊充（大府特別支援へ）
安藤 あすか（名古屋聾へ） 大塚 沙知（ひいらぎ特別支援へ）

<転入>

中島 理花（三好高校より） 成田 麻世（豊田特別支援より） 伊井 茂人（梅坪小より）
松井 亜希子（豊田特別支援より） 徳岡 まり子（春日台特別支援より）
富田 優子（安城特別支援より） 石原 智恵（一宮東特別支援より）
高木 菜美（佐織特別支援より） 加納 由理（春日台特別支援より） 藤山 咲（一宮聾より）
浅岡 裕美（安城特別支援より） 後藤真実（名古屋特別支援より）

<初任>

森 優希（小学部） 藤嶋 杏佳（小学部） 加藤千尋（小学部）
加藤 駿（中学部） 犀川 桜（中学部） 加藤珠也（高等部）



みよしアーカイブス



一昨年度、開校から40周年を迎えた三好特別支援学校。本号からは、その歴史を伝える貴重な写真を御紹介します。

第1回は開校間もない1975年頃の校舎（管理棟）です。まだ校舎の数も少ないです。同じ位置から撮影した現在（下の写真）と比べてみてください。



今後の主な予定（7月まで）

5/11~13	修学旅行（高3）	6/20~7/1	校内実習（中3）
5/21	運動会（小中）予備日 5/25	6/20~7/1	産業現場等における実習（高3）
5/28	運動会（高）予備日 6/1	7/14・15	宿泊学習（高2）

発行 愛知県立三好特別支援学校

〒470-0213 愛知県みよし市打越町山ノ神1番地2

TEL <0561> 34-4832 FAX <0561> 32-4232

<http://www.miyoshi-sh.aichi-c.ed.jp/>